

期限の設定は誰がどのようにして行っているの？
個別の食品ごとに期限は決まっているのかな？



食品の情報を把握している製造業者等が科学的、合理的根拠をもって適正に設定しています。
(原材料、商品の殺菌、包装の仕方等で食品の保存できる期間は大幅に変わるからです。)
厚生労働省と農林水産省は「食品期限表示の設定のためのガイドライン」を作成しています。

○ガイドラインの内容は？

製造業者等は期限設定の設定根拠に関する資料等を整備・保管し、消費者等から求められたときは情報提供すること、設定された期限に1未満の係数（安全係数）をかけて設定することが基本であることなどが書かれています。

期限表示ガイドライン

検索



【トピックス】 どうして製造年月日を表示していないの？

- それは、
- ① 国際規格との調和（包装食品の表示に関するコーデックス一般規格）
 - ② 保存技術の進歩により食品を見ただけではいつまで日持ちするかわからない
 - ③ 製造年月日表示が返品や廃棄を増大させている
- という理由から、平成7年（1995年）に製造年月日表示から期限表示に変わりました。



もったいない！

ゴミを減らそう

食品を無駄にせず、環境に配慮した食生活が大切です！

賞味期限が切れた食品がすぐに食べられなくなる訳ではありません。
廃棄による社会的なコストも考慮しながら、買い物や保存を行っていただくことは、環境配慮の観点等からも望ましいことです。

期限表示の意味を正しく理解して、
これからも食品の無駄を減らしましょう！

平成 20 年

●農林水産省消費・安全局表示・規格課

<http://www.maff.go.jp/j/jas/index.html>

●厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課

<http://www.mhlw.go.jp/>